

国を動かす!

小里やすひろ トピックス

日本の経済成長戦略を総理に提言、実行へ。

人への投資、賃上げ・価格転嫁、女性活躍、防災・減災、中小企業支援、脱炭素化、デジタル化、子ども・子育て支援、食料安全保障、科学技術...

自民党経済成長戦略本部長として

常に現場と暮らしに寄り添い政策をリード

■日本一の治水事業を実現

川内川・米ノ津川に抜本治水(平成18年~)

■新たな農政を推進

自民党農林部会長、農水副大臣として「農地・水・環境保全向上対策」「飼料米制度」「農家負担の要らない農地整備」等を推進

■東日本大震災対策をリード

自民党プロジェクトチーム座長として577項目の対策を提言(平成21年3月)

■コロナと戦う

コロナ対策チームメンバーとして「持続化給付金」「資金繰り支援」「生活困窮者支援」「飲食・観光業支援」等を推進

総理補佐官として全国行脚



みかん農家と車座対話(静岡)



地域おこし協力隊を視察(新潟)



古民家食堂の皆さんと(新潟)



地域の皆さんと意見交換(高知)



酪農現場を総理と視察(栃木)



製材所で記者会見(茨城)

小里やすひろはこんな男

- 1958年 始良郡霧島町生まれ
- 霧島中学校、県立鶴丸高校、慶応義塾大学卒
- 野村証券でトップセールス
- 父貞利の秘書を15年
- 衆議院議員当選連続6期
- 自民党副幹事長
- 自民党国土交通部会長
- 自民党農林部会長
- 農水・環境・内閣府各副大臣
- 衆議院農林水産委員長
- 衆議院災害対策特別委員長
- 自民党経済成長戦略本部長
- 自民党総務会長代理



内閣総理大臣補佐官に就任

信条 花に水、人に心
趣味 釣り、読書、剣道
著書 「農業・農村所得倍増戦略-TPPを超えて」「災害と闘う」
好きな食べ物 たまご、コロッケ
得意な言語 かごま弁
尊敬する人物 西郷隆盛

小里やすひろ

- 1 中小企業支援・農林漁業・観光の振興で地方創生。
- 2 コロナ禍からの経済の再生と暮らしの回復。
- 3 生涯安心できる医療・介護・年金制度の確立。
- 4 子供・子育て支援、女性活躍の推進。
- 5 防災体制・交通・物流・通信インフラの整備。
- 6 日本の平和と独立を守り、国際社会に貢献。



川内大綱引で



地域の運動会で

週末は地元でフル回転



地域のミニ集会で



消防出初式で



グランドゴルフ大会で始球式



地域の産業祭で



年末の餅つき大会で



子牛セリ市で

龍泉祭で

内閣総理大臣補佐官
衆議院議員

聞く! 動く!



小里やすひろかわら版

YASUHIRO OZATO KAWARA-ban

鹿児島事務所 〒895-0012 鹿児島県薩摩川内市平佐1丁目10 TEL.0996-23-5888 FAX.0996-23-7111

小里やすひろホームページ <https://www.ozato-yasuhiro.jp/>

小里やすひろ

検索



ご意見・ご要望は公式LINEへ! 詳しい情報は公式ホームページへ!

地域の声を日本の政治の屋根に!

内閣総理大臣補佐官に就任



岸田総理と共に地域で車座対話

内閣総理大臣補佐官とは

内閣官房長官らと総理官邸を構成し、国の重要政策について情報収集、企画、立案し、総理大臣をサポートします。



小里やすひろは

徹底して人と地域に寄り添い、「花に水、人に心」の精神で現場や暮らしに届く政治を推進。

鹿児島生まれの鹿児島育ち、人と郷土を大事に、

決める。 進める。 結果を出す。

現場本位、有言実行の政治。

地元を元気にする事業 詳しく知りたい方は開いてみてください

花に水、人に心

与党だからできる。

小里だからできる。

地域を元気に! 小里泰弘は、地域の課題を一手に引き受けて、知事、市長、町長、県議、市議、町議さんらと力を合わせて、たくましく推進し、結果を出しています。**チャレンジの記録**

薩摩川内市・さつま町版



塩田知事を財務省へ案内して要請活動(令和4年7月)

西回り自動車道整備推進、4車線化事業も

出水-阿久根間(平成29年開通)、出水-芦北間・阿久根-川内間(建設を加速)、美山-伊集院間4車線化事業(令和2年度事業化)



上野町長・白石県議らと国交省へ要請活動(令和4年8月)

北薩横断道路整備を推進

阿久根~高尾野~宮之城~鹿児島空港を高速道で一本に。広瀬道路(令和5年度開通予定)、宮之城道路(令和4年度事業化)、溝辺道路(令和3年度事業化)



高潮対策事業着工式で(令和元年10月)

船間島・久見崎地区高潮対策事業を推進 高江-久見崎間 県道改良も実現へ

地域のミニ集会での要望に応え、高潮対策事業を推進。高江-久見崎間の高潮対策県道改良工事も事業化。(令和4年度)



屋地・虎居、ホテル、湯田地区、鶴田ダム周辺… かわまちづくり事業を推進

川内川流域の景観・歴史・文化・温泉など地域資源を生かし、かわまちづくりを推進(全10箇所)



農水副大臣として答弁(平成30年11月)

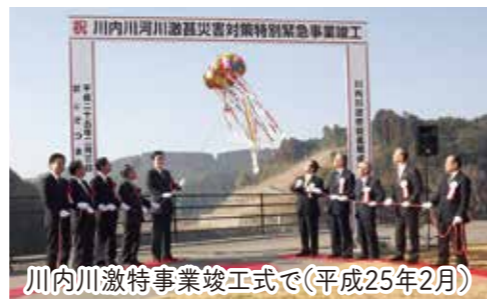
農家負担のない農地整備を推進

さつま町柘野(令和3年度事業化)・羽有地区(令和4年度事業化)・薩摩川内市東郷地区など。



天大橋修繕 国直轄修繕代行事業で支援

老朽化対策に技術と予算を国の事業で支援(令和2年度着工)



川内川激特事業竣工式で(平成25年2月)

川内川激特事業で築堤、河道掘削、 推込分水路等を実現

平成18年の北薩豪雨災害を受けて小里泰弘は「河川激甚災害対策特別緊急事業」を推進。さつま町13箇所、薩摩川内市7箇所の築堤や河道掘削、推込分水路等を実現。



オープン式典で(令和元年4月)

きららの楽校 - 白男川小学校跡地利用

学校跡地を活用して、特産品の販売、宿泊、交流等の拠点が完成(令和元年4月)



鶴田ダム再開発事業完成式で(令和元年1月)

鶴田ダム再開発事業を推進し、 地域の安全を確保

上流域の治水事業に合わせてダムが受けられる水量を増やし、下流地域の安全を確保。



さつま町海老川災害現場で(令和3年7月)

海老川・隈之城川・百次川・ 勝目川の抜本治水を推進

令和2年7月災害を受けて、樹木伐採・堤防強化など、抜本的防災対策を推進。



田中市長さんらを国交省へ案内して要請活動(令和4年7月)

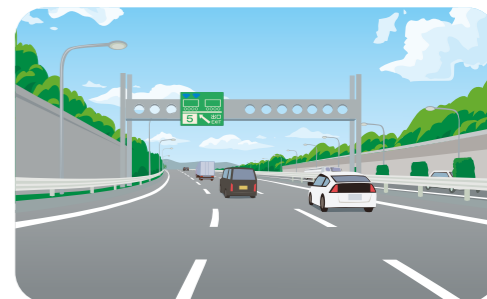
川内新港整備推進、 貿易の拠点港へ

3万トン級の大型船が寄港できるように国直轄で整備(令和7年度暫定供用開始予定)



向田地区春田川の浸水対策、 被害補償を確保

春田川の浸水被害対策に、河道内の土砂除去や被害補償などを推進。



川内・宮之城道路を推進

川内新港や西回り自動車道の整備に呼応して、宮之城~西回り自動車道湯田西方IC~川内港を結ぶ構想を推進中。



危険箇所を視察(令和5年5月)

国道3号線 補修・除草・段差解消・橋梁改良… 地域の声にきめ細かに対応

水引・青山・湯田地区をはじめ、補修11箇所、除草・伐採等9箇所、ガードレール設置3箇所、湯田橋改良など。

地方創生臨時交付金で市・町の事業を支援

「学校給食・保育所食材費支援」「水道料金減免」「プレミアム付商品券」「高齢者訪問給食サービス」「路線バス運行維持支援」「児童クラブ支援」「施設園芸支援」「稲作支援」…

※自治体によって一部対象事業が異なります。

ガソリン価格を補助することで 20円~40円/ℓ抑制して販売

補助により、ガソリン販売価格を元値より抑制。韓国:220円、イギリス:320円(ピーク時)などに対し、日本では168円~175円(全国平均価格)と、先進国では最も低い価格で販売。重油・軽油・灯油も同様に価格を抑制。

- 全国旅行支援
- 地方創生臨時交付金
- 中小企業無利子無担保融資
- 中小企業借り換え保証
- 賃上げ・価格転嫁支援
- 飼料・肥料価格高騰対策
- 米価下落対策
- 小麦高騰対策
- 水産加工原料調達支援
- 生活困窮者支援
- 福祉関係NPO法人支援
- 歯科材料(パラジウム)支援

自民党経済成長戦略本部長として

岸田総理と連携して物価高対策を主導



物価高対策で岸田総理と

決める。
進める。

結果を出す。



大小路地区引堤・かわまちづくり事業完成式で(令和4年10月)

大小路地区引堤・かわまちづくり事業が完成
天辰地区引堤かわまちづくり事業も推進
地域の安全安心を確保し、市民の憩いの場としての水辺空間を実現。



宮内・五代地区、二渡地区堤防強化事業を推進

堤防の拡幅等により地域の安全を確保(令和4年3月終了)